

第 3 期中期目標期間（R1 ～ R6 年度）に係る中間業務

実績に関する評価結果（案）新旧対照表

新	旧
<p data-bbox="143 464 241 528"><b>P 8</b></p> <p data-bbox="203 549 376 580">③ 地域貢献</p> <p data-bbox="456 596 515 628">(略)</p> <ul data-bbox="219 699 1122 1289" style="list-style-type: none"> <li>・ 地域に開かれた大学として教員の地域貢献活動の取組について公開講座や出張講座を開催した。<u>コロナ禍の影響もあったが、公開講座をオンデマンドやライブ配信で行うことで県民の学習機会を確保した。数値目標には届かなかった年度があるものの概ね目標値を達成したことは評価できる。</u></li> <li>・ <u>出雲キャンパスでは、地域における新型コロナワクチンの早期接種を目的として、地元企業と連携し、教職員による接種体制により職域接種を実施した。これにより、大学の学生や教職員に加え、地元企業の従業員などのワクチン接種の機会や場所の提供を行った。</u></li> </ul>	<p data-bbox="1160 464 1258 528"><b>P 8</b></p> <p data-bbox="1189 549 1361 580">③ 地域貢献</p> <p data-bbox="1442 596 1500 628">(略)</p> <ul data-bbox="1205 687 2101 762" style="list-style-type: none"> <li>・ 地域に開かれた大学として教員の地域貢献活動の取組について公開講座や出張講座を開催した。</li> </ul> <p data-bbox="1464 1145 1554 1177">(追加)</p>

P 9

⑥ その他特記事項（新型コロナウイルス感染症期間に係る大学での取組）

- ・ 理事長・学長の下に新型コロナウイルス感染拡大防止対策会議を設置し、感染拡大防止対策方針の策定を行うとともに、コロナ禍での教育、研究、諸活動に関する全学方針を定めた。
- ・ 対面授業が制限される中、全学で ICT を活用した授業を実施し、ビデオ会議プラットフォーム（Microsoft Teams）（※）やアプリケーションソフト（Microsoft Forms、Stream（※）など）を活用したオンラインでの授業の仕組みを構築し、遠隔授業を実施した。
- ・ 資料の印刷経費を支援するほか、希望する学生にはポケット Wifi を貸与するなど、遠隔授業の実施に係る学生支援を行った。
- ・ 出雲キャンパスではコロナ禍の中でも医療機関等の実習先と綿密に連携を行うことで、看護実習や助産学実習、給食実習などの臨地実習を予定どおり実施した。

P 9

(追加)

P 25

エ) その他特記事項

- ・ 出雲キャンパスでは、地域における新型コロナワクチンの早期接種を目的として、地元企業と連携し、教職員による接種体制により職域接種を実施した。これにより、大学の学生や教職員に加え、地元企業の従業員などのワクチン接種の機会や場所の提供を行った。

P 25

(追加)